

宮城県考古学会連絡紙

第50号

2010年8月1日発行

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局

平成22年度 宮城県考古学会総会・研究発表会報告

5月16日(日)に、仙台市博物館において、平成22年度(2010年度)宮城県考古学会総会・研究発表会を以下の日程で開催しました。

総会 10:00~10:50

辻秀人会長から開会の挨拶があり、つづいて議長団の選出により議長に渡邊泰伸氏、副議長に高橋誠明氏、書記に庄子裕美氏が選出され、4件の議事が行われました。

議案第1号 平成21年度(2009年度)事業報告

議案第2号 平成21年度(2009年度)収支決算報告・監査報告

議案第3号 平成21年度(2009年度)事業計画(案)

議案第4号 平成21年度(2009年度)収支予算(案)

以上の各議案について担当幹事から説明があり、審議の結果、議案第1号から4号まで承認されました。

研究発表会 11:00~16:30

特集「日本列島の人類文化はどこまで遡るか - この10年間の主要な調査研究の概要と課題を中心に -」

①特集の趣旨について 佐川正敏(東北学院大学文学部)

②日本列島における後期旧石器時代初頭の概要と研究課題
鹿又喜隆(東北大学大学院文学研究科)

岩手県遠野市金取遺跡の調査研究の成果と課題

菊池強一(岩手県立大学総合政策学部)、武田良夫(岩手県考古学会)、小向裕明・黒田篤史(遠野市教育委員会)

長野県飯田市竹佐中原遺跡の調査研究の成果と課題

大竹憲昭(財)長野県埋蔵文化財センター)

大分県日出町早水台遺跡の調査研究の成果と課題

柳田俊雄(東北大学総合学術博物館)

中国と韓国における13~3万年前の人類文化の概要と研究課題 佐川正敏(東北学院大学文学部)

先史時代に関する学校教育の現状と課題

佐々木和博(仙台市立仙台南萩陵高等学校)

総合討論

※以上の6件の研究発表を佐川正敏氏の司会のもと行った。参加者は約130名で、旧石器捏造発覚後10年の研究成果を検討した本特集研究発表会は盛会でした。

平成22(2010)年度事業計画

1. 平成22(2010)年度総会・研究発表会 5月16日(日)

会場: 仙台市博物館

共催: 宮城県史跡整備市町村協議会(研究発表のみ)

総会:

①2009年度事業報告・決算、②2010年度の事業計画・予算案、③役員の変更

研究発表: 特集1件「日本列島の人類文化はどこまで遡るか - この10年間の主要な調査研究の概要と課題を中心に -」(研究発表前掲6件)

2. 宮城県遺跡調査成果発表会 12月。会場、日時未定

共催: 宮城県教育委員会・宮城県史跡整備市町村協議会(予定)

事例発表10遺跡、資料発表10遺跡程度を予定

3. 会誌『宮城考古学12号』の発行(2010年5月16日発行)、『宮城考古学13号』の編集作成

4. 連絡紙の発行

年4回を予定(第50号~第53号)。紙面を2段組、印刷方法を変更して経費を大幅に削減しました。※愛称を募集中です。連絡紙代表幹事の柳澤までお寄せください。

5. ホームページの運営

6. 役員会など

役員会・代表幹事会 年6回程度を予定

各幹事会 必要に応じて随時開催

7. 後援等の実施

東北歴史博物館特別展「多賀城・大宰府と古代の都」他

8. 研究部会の活動

旧石器部会、縄文部会、古墳・古代部会、中世考古学部会、阿武隈水系研究会

博物館等イベント情報

今年は多賀城跡調査開始50年目にあたり、多賀城跡調査50周年記念事業として、多賀城市、東北歴史博物館、宮城県多賀城跡調査研究所が様々な行事を予定しています。

【東北歴史博物館】

多賀城市高崎一丁目22-1 Tel. 022-368-0101

▼特別展「しごとと道具 いまむかし 大人になったらナニ

になる」

期間：6月26日(土)～8月22日(日)

▼特別史跡多賀城跡調査50周年記念特別展「多賀城・大宰府と古代の都」

期間：9月4日(土)～10月24日(日)

この展示期間中の毎週日曜日には、多賀城跡めぐりと展示解説を実施。

お得な情報 この特別展と文化庁巡回展の共通観覧券〔一般・シルバー1,000円で300円お得です〕。7/17～10/3まで、藤崎、仙台三越、ローソンチケット、みやぎ生協共同購入部、史都多賀城観光案内所、県庁・県合同庁舎売店、東北歴史博物館・宮城県美術館ミュージアムショップで取扱。

▼記念講演会・シンポジウム「多賀城と大宰府」

日時：9月5日(日) 13:00～17:00

会場：東北歴史博物館 3F講堂

定員：300名(入場無料)

記念講演：「大宰府・多賀城と古代の都」

佐藤信氏(東京大学大学院人文社会系研究科教授)
基調報告：杉原敏之氏(九州歴史資料館)、吉野武氏(宮城県多賀城跡調査研究所)

コーディネーター：今泉隆雄氏(東北大学名誉教授)

パネリスト：進藤秋輝氏(前東北歴史博物館長)、佐藤信氏、杉原敏之氏、吉野武氏

夏の体験教室 7月24日～8月21日の毎週土曜日

館長講座「古代みやぎの神社 - 式内社の位置とその意味 -」(真山悟副館長)

7/17、8/21、9/18、10/23、11/20、12/18の各月第3土曜日、13:00～15:00(事前申込不要)

【宮城県多賀城跡調査研究所】

多賀城跡調査50周年記念フォーラム「多賀城とその時代」 ※本会も後援しております。

日時：9月23日(木・祝日) 13:00～16:00

会場：多賀城市文化センター 大ホール

定員：1,120名(入場無料)

基調講演：高橋克彦氏(作家)

コーディネーター：進藤秋輝氏(前東北歴史博物館長)

パネリスト：多賀城市長、熊谷公男氏(東北学院大学文学部教授)、高橋克彦氏、平川南氏(国立歴史民俗博物館長)

【多賀城市埋蔵文化財調査センター】

多賀城市中央二丁目27-1 Tel 022-368-0134

文化庁巡回展「発掘された日本列島2010」

全国的に話題となった有名な遺跡出土遺物や調査風景の写真パネルなどを展示紹介する。

期間：9月14日(火)～10月11日(月)

場所：多賀城市埋蔵文化財センター企画展示室

「発掘された日本列島2010」記念講演会「東北からみた邪

馬台国(仮称)」

日時：9月26日(日) 13:00～16:30

場所：多賀城市文化財センター 小ホール

講師：石野博信氏(兵庫県立考古博物館長)、禰宜田佳男氏(文化庁文化財部記念物課主任調査官)、藤沢敦氏(東北大学埋蔵文化財調査室特任准教授)

第13回史都多賀城万葉まつり

日時：10月10日(日) 11:00～17:00(予定)

【仙台市地底の森ミュージアム】

仙台市太白区長町南4-3-1 Tel. 022-246-9153

特別企画展「洞穴遺跡の考古学」

主に北関東・東北地方の洞穴遺跡について紹介。

期間：7月16日(金)～9月20日(水・祝)

記念講演会「洞穴遺跡を掘ってわかったこと 千葉・安房の海食洞窟を掘る」

講師：岡本東三氏(千葉大学文学部教授)

日時：8月28日(土) 14:00～16:00

場所：仙台市太白区中央市民センター大会議室(たいはっくる内)

申込：8月14日必着。往復葉書、E-mail、Faxで希望

講座、氏名、住所を明記の上、仙台市地底の森ミュージアムまで。中学生以上100名。

【仙台市博物館】

仙台市青葉区川内26 Tel.022-225-3074

特別展「インカ帝国のルーツ 黄金の都シカン」

期間：7月2日(金)～8月22日(日)

特別展「新たな国民のたから 文化庁購入文化財展」

期間：9月10日(金)～10月17日(日)

【仙台市縄文の森広場】

仙台市太白区山田上ノ台町10-1 Tel.022-307-5665

特別展 ミニ企画展「縄文人の食べ物 - 名取川沿いの縄文ムラと夏の食べ物」

期間：7月16日(金)～9月23日(木・祝)

【利府町郷土資料館】

利府町中央二丁目11-1 Tel 022-767-2125

企画展「硯沢遺跡「宮城郡」と刻まれた土器」

平成20・21年度発掘調査で検出された須恵器窯跡、横口木炭窯跡(県内初)、「宮城郡」「宮木」刻書須恵器(「宮城郡」の記載最古例)などの出土遺物や調査風景の写真パネルなどを展示・紹介する。

期間：7月22日(土)～10月11日(月)

場所：利府町郷土資料館

「硯沢遺跡発掘調査成果報告会」

日時：8月1日(日) 13:30～14:30

会場：利府町生涯学習センター3階 ※入場無料。

【奥松島縄文村】 ※詳しくはホームページを参照。

東松島市宮戸字里 81-18 Tel 0225-88-3927

夏休み企画「おいでよ 縄文村」

期間：8月13日（金）～8月16日（月）

企画「縄文の漁り 釣り針作りと海釣り体験」

期間：9月4日（土）・5日（日）、1500円

例年企画「縄文祭り」

期間：10月10日（日）、予約不要

【石巻文化センター】

石巻市南浜町1丁目 7-30 Tel 0225-94-281

企画展「まほろばへの道 古代石巻地方のくらしと交流

毛利コレクション（埴輪・土器・装身具・蕨手刀）、東北歴史博物館所蔵の杉山コレクション（埴輪）、岩手県奥州市角塚古墳出土埴輪、石巻・東松島市内出土資料を展示・紹介する。

期間：10月22日（金）～12月12日（日）

場所：石巻文化センター

出版物・論文発表情報

今春、考古学関係の県内発掘調査報告書等も多く刊行されました。宮城県教育委員会、宮城県多賀城跡調査研究所、東北歴史博物館、各市町村教育委員会刊行物の多くはすでに個人配布を中止しております。これらは各教育委員会に配布される他、県内主要図書館等にも送付されています。個人での報告書等の利用はこれら公共機関で行う時代になってきました。本会会員諸氏におかれましても、こうした利用形態に移行しつつあるようです。

【宮城県教育委員会】

※宮城県文化財保護課ホームページで報告書 PDF を随時配布。不定期に更新されるので要チェック。

- ①『鍛冶沢遺跡ほか』(第 222 集)
- ②『北小松遺跡ほかー田尻西部ほ場整備事業に係る平成 19 年度発掘調査報告書』(第 223 集)
- ③『一里塚遺跡』(第 224 集)
- ④『壇の越遺跡・早風遺跡ほか』(第 225 集)

【宮城県多賀城跡調査研究所】

- ①『宮城県多賀城跡調査研究所年報 多賀城跡 2009』
- ②『日の出山窯跡群Ⅱ』(多賀城跡関連遺跡第 35 冊)
- ③『多賀城政庁跡 本文編 補遺編』

【東北歴史博物館】

- ①『東北歴史博物館研究紀要』11
相原淳一「宮城県における玦状耳飾」、柳澤和明「多賀城市田屋場横穴墓群の再検討」、佐久間光平「加美町東山官衙遺跡出土のナイフ形石器について」の3編掲載。

【仙台市教育委員会】

- ①『仙台北城跡ー北方武家屋敷第2次発掘調査報告書ー』(第 356 集)
- ②『貞山堀調査報告書ー七北田川築堤護岸工事に伴う測量調査報告書ー』(第 357 集)
- ③『郡山遺跡第 144 次調査ー仙台市あすと長町土地区画整理事業関係遺跡発掘調査報告書Ⅳー』(第 358 集)
- ④『西台畑遺跡第 1・2 次調査ー仙台市あすと長町土地区画整理事業関係遺跡発掘調査報告書Ⅴー』(第 359 集)
- ⑤『沼向遺跡第 4~34 次調査ー宮城県仙台港背後地土地区画整理事業関係遺跡発掘調査報告書Ⅲー』(第 360 集)
- ⑥『中野高柳遺跡第 1~5 次調査ー宮城県仙台港背後地土地区画整理事業関係遺跡発掘調査報告書Ⅳー』(第 361 集)
- ⑦『南小泉遺跡第 61 次発掘調査報告書』(第 362 集)
- ⑧『杏形遺跡ー仙台市高速鉄道東西線関係遺跡発掘調査報告書Ⅲー』(第 363 集)
- ⑨『大野田古墳群ー第 18 次発掘調査報告書ー』(第 364 集)
- ⑩『上野遺跡第 6・7 次発掘調査ー都市計画道路「富沢山田線」関連遺跡発掘調査報告書ー』(第 365 集)
- ⑪『与兵衛沼窪跡ー都市計画道路「川内・南小泉線」関係遺跡発掘調査報告書ー』(第 366 集)
- ⑫『下ノ内浦遺跡ー第 7 次発掘調査報告書ー』(第 367 集)
- ⑬『沼向遺跡第 36 次調査ー宮城県仙台港背後地土地区画整理事業関係遺跡発掘調査報告書Ⅴー』(第 368 集)
- ⑭『一本杉遺跡第 2 次調査』(第 369 集)
- ⑮『若宮前遺跡』(第 370 集)
- ⑯『仙台平野の遺跡群ⅩⅩー平成 21 年度発掘調査報告書ー』(第 371 集)
- ⑰『上野遺跡他発掘調査報告書』(第 372 集)
- ⑱『宮城県仙台市郡山遺跡 30ー平成 21 年度発掘調査概報 郡山遺跡・大野田官衙遺跡ー』(第 373 集)
- ⑲『仙台北城跡 10ー平成 21 年度調査報告書 仙台北城本丸大広間跡調査成果の総括ー』(第 374 集)
- ⑳『仙台旧城下町に所在する民俗文化財調査報告書』(第 375 集)

【大崎市教育委員会】

- ①『文化財年報Ⅲ (平成 20 年度)』(第 11 集)
- ②『新田柵跡推定地 13』(第 12 集)

【栗原市教育委員会】

- ①『八幡館跡ー市道菖蒲沢後原線改良工事に伴う発掘調査報告書ー』(第 10 集)
- ②『伊治城跡ー平成 21 年度: 第 39 次発掘調査報告書ー』(第 11 集)
- ③『大久保遺跡ー特別高圧送電線北上幹線新設工事に伴う発掘調査報告書Ⅱー』(第 12 集)
- ④『国史跡仙台北藩花山村寒湯番所跡災害復旧工事報告書』

【一般書】

進藤秋輝 『古代東北統治の拠点 多賀城』(新泉社; シリ

ーズ「遺跡を学ぶ」66) 1,500円+税

今年度の主要発掘調査情報

【宮城県教育委員会】 ※随時、ホームページに情報掲載。

- ①北小松遺跡(大崎市) 4～11月下旬(予定)
- ②山王B遺跡(山元町) 5・6月。
- ③浅生原遺跡(山元町) 5月から。

【宮城県多賀城跡調査研究所】 ※ホームページに掲載中。

- ①多賀城跡第82次調査
- ②日の出山窯跡群F地点3次調査 窯跡4基検出。

【仙台市教育委員会】

仙台北城跡、若林城跡、大野田官衙遺跡、六反田遺跡、師堂東遺跡、川内B遺跡、南小泉遺跡、富沢遺跡など

【巨理町教育委員会・宮城県教育委員会】

桜小路横穴墓群

【大郷町教育委員会・宮城県教育委員会】

鶴館遺跡 4～6月。古墳前期(塩釜式期)住居跡1軒。

【東松島市教育委員会】

赤井遺跡(8月～)、室浜貝塚(8月頃)

【大崎市教育委員会】

- ①通木田中前遺跡・通木城跡 5～9月
- ②天神前遺跡・灰塚遺跡ほか 5～11月
- ③新田柵跡推定地第12次発掘調査(10・11月)

総務幹事会からのお知らせ

2010年度会費未納の会員の皆様、会費を早期に納入願います。会費が未納の会員の方に対しましては、会費納入を確認次第、会誌12号をお送りいたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。また、住所・電話番号(FAX・E-mail)・勤務先(所属校)などに変更がございましたら、下記事務局までご連絡願います。

宮城県考古学会刊行物 頒布案内

会誌『宮城考古学』第4号・第5号・第6号頒価各1,660円、第7～12号頒価2,660円、価格は送料込みです。購入を希望の方は、下記事務局あて郵便・電話・FAX等でお申し込みの上、郵便振替にて下記入会案内の口座に代金をお送りください。

問い合わせ・連絡先: 総務幹事会 代表 鹿又喜隆(事務局)
〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1 東北大学大学院文学研究科考古学研究室気付 宮城県考古学会事務局
TEL (FAX 共通): 022-795-6073

宮城考古学会の入会案内

本学会では、考古学や歴史を学んでいる方、興味関心がある方など会員を随時募集しています。入会申し込みは、氏名(フリガナ)・郵便番号・住所・電話番号(FAX、E-mail)、勤務先(学校名)の連絡先を明記の上、年会費(4,000円、学生等2,500円)を郵便振替にてお送りください。なお、通信欄には必ず「入会」とお書きください。

郵便振替口座

02210-1-41792 宮城県考古学会

『宮城考古学』第12号正誤表

P59 第1図 仙台平野における古墳時代遺跡の分布と山王・市川橋遺跡の位置 に訂正願います。

なお、柳澤論文では市川橋遺跡城南地区SX3262 整地層出土の双竜環頭大刀(多賀城市文化財調査報告書第87集所収; 6世紀後葉頃、東北地方2例目)が集成から漏れておりました。論旨をさらに補強するものです(柳澤)。

会誌「宮城考古学」への投稿案内:原稿募集中です!

<書式について>

- ①A4版横組(縦297mm×横210mm)。版面は縦233mm×148mm。
- ②本文は10.5ポイント・明朝体で横書き・45字×35行。
註・引用文献は9ポイント・明朝体で、横書き・47字×48行。ヘッダやフッタなどは記載しないでください
- ③論文:本文、挿図、写真、表などを含め、18ページ以内。
- ④研究ノート:試論、予察、着想などの短論文。12ページ以内。
- ⑤報告・速報:注目される発掘調査の報告や測量調査など。8ページ以内。
- ⑥資料紹介:8ページ以内。
- ⑦抜刷部数は最大100部(進呈30部を含む)。

<連絡先>

宮城考古学会会誌幹事会 代表 安達 訓仁

※個人情報につき連絡先削除

情報・寄稿などをお寄せ下さい!!

考古学に関する情報や寄稿、会員通信等お寄せ下さい。また、連絡紙の内容や取り上げて欲しいこと、提言などご意見ご要望もお待ちしております。

本会 Web サイト (<http://www.k5.dion.ne.jp/~mkouko/>) では随時情報を募集しております。発掘調査情報、学会、イベントなど考古学に関する情報をお寄せください。

連絡先: 柳澤和明(連絡紙代表幹事)

※個人情報につき連絡先削除

miyagikouko@hotmail.co.jp (宮城県考古学会)